

令和 7 年(2025) 3 月 『冬晴れのもとで』

ついこの間、年が明けたと思ったら、あっという間に 2 月に入りました。寒波も到来し、冬本番の寒さが続いています。そのような中、ネイチャークラブも松子の里での活動を始めています。2 月 1 日は焚き火の準備作業として、松子川沿いに倒れていた竹や木を切って運び、焚き木集めを行いました。これは中旬に予定されている焼き芋と早春の生き物観察会に備えた作業です。この日は穏やかな冬晴れでしたが、朝の冷え込みは厳しく、田んぼには薄っすらと氷が張っていました。

松子の里は今が一番静かな時期です。生き物たちの姿も見られません。植物は地中でじっとエネルギーを蓄え、動物たちは物陰で厳しい寒さをじっと耐えています。やがて訪れる春を待ちながら。あと半月もすれば、山から下りてきたアカガエルが田んぼに産んだ卵塊を見られることでしょう。春まであともう少しの辛抱です。

<問合せ先>

増田 090-8045-0606 吉田 090-5317-9738

Facebook「一宮ネイチャークラブ」で検索してください。

会員募集中！



